

# 平成20年12月期 第1四半期財務・業績の概況

平成 20 年 4 月 24 日

上場会社名 コカ・コーラウエストホールディングス株式会社 上場取引所 東証・大証第一部、福証 コード番号 2579 URL <a href="http://www.ccwh.co.jp/">http://www.ccwh.co.jp/</a>

代 表 者 (役職名) 代表取締役 СЕО (氏名) 末吉 紀雄

問合せ先責任者 (役職名) 財務グループマネジャー(氏名) 角町 誠

TEL (092) 283-5714

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成20年12月期第1四半期の連結業績(平成20年1月1日~平成20年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年12月期第1四半期	88, 296 $\triangle$ 1. 8	242 △76.5	376 △70.0	188 △75.9
19年12月期第1四半期	89, 903 73. 8	1,030 △28.6	1, 255 △20. 7	780 △12.6
19年12月期	409, 521 —	16, 056 —	17, 493 —	9, 375 —

	1株当たり四半期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期) 純利益
	円 銭	円 銭
20年12月期第1四半期	1. 78	_
19年12月期第1四半期	7. 35	_
19年12月期	88. 29	_

#### (2) 連結財政狀態

	総 資 産 純 資 産		自己資本比率	1株当たり純資産	
-	百万円	百万円	%	円 銭	
20 年 12 月期第 1 四半期	291, 014	246, 656	84. 7	2, 355. 70	
19年12月期第1四半期	312, 871	249, 557	79. 7	2, 349. 61	
19年12月期	315, 672	254, 025	80.5	2, 391. 83	

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

(0) ZE/HI 1 1 7 4 E	> 1 12 VVDL			
	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年12月期第1四半期	3, 929	6, 457	△ 18, 159	27, 792
19年12月期第1四半期	6, 843	$\triangle$ 4, 267	8, 144	33, 004
19年12月期	33,000	△ 23, 306	3, 586	35, 564

2. 平成20年12月期の連結業績予想(平成20年1月1日~平成20年12月31日) 平成20年12月期の中間期および通期の業績予想につきましては、平成20年2月7日付の「平成19年12月期 決算短信」発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

### 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 無 無

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無

#### (参考) 個別業績の概況

1. 平成20年12月期第1四半期の個別業績(平成20年1月1日~平成20年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収	益	営業利益		経常利	益	四半期 (当期)	純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第1四半期	58, 754	33.8	14, 601	_	14, 909	199. 1	14, 865	211.0
19年12月期第1四半期	43, 916	10.8	651	$\triangle 65.3$	4, 985	125.0	4, 780	250.7
19年12月期	214, 862	_	7, 183	_	7, 837	_	5, 432	_

(注) 前中間会計期間より子会社からの受取配当金の表示方法を「営業外収益」から「営業収益」に変更しております。前 第1四半期会計期間を変更後の表示方法によると、営業収益は48,127百万円、営業利益は4,862百万円でありま す。

### (2) 個別財政状態

	総資産	純 資 産	
	百万円	百万円	
20年12月期第1四半期	284, 333	251, 114	
19年12月期第1四半期	280, 010	246, 550	
19年12月期	304, 987	243, 470	

※ 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実 際の業績は、今後様々な要因によって業績予想とは大きく異なる可能性があります。

#### 【定性的情報·財務諸表等】

#### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

清涼飲料業界におきましては、市場規模が概ね横ばいで推移する中、原油・原材料価格の高騰や清涼飲料 各社間での販売競争の激化など、清涼飲料各社を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような厳しい経営環境の中、当社グループは、すべての価値基準を「お客さま基点」として、常に競合を上回る価値を提供し続け、10年、20年、30年と成長・発展し続けるべく策定した、中期経営計画「W'ing」の達成に向け、グループー丸となって種々の活動に取り組んでおります。

当第1四半期連結会計期間の経営成績の状況は、次のとおりであります。

### <売上高>

販売構成の変化による影響等により、売上高は、前第1四半期連結会計期間に比べ16億7百万円減少し、882億9千6百万円(前年同期比1.8%減)となりました。

#### <営業利益>

販売費及び一般管理費は、前第1四半期連結会計期間に比べ6億5千8百万円減少しましたが、売上高の減少が影響し、営業利益は、前第1四半期連結会計期間に比べ7億8千7百万円減少し、2億4千2百万円(同比76.5%減)となりました。

なお、前中間連結会計期間より販売機器の減価償却の方法を定率法から定額法へ変更しております。前 第1四半期連結会計期間は変更後の方法によった場合に比べ、営業利益、経常利益および税金等調整前四 半期純利益が7億1千1百万円多く計上されております。

#### <経常利益および四半期純利益>

営業利益の減少を主要因として、経常利益は、前第1四半期連結会計期間に比べ8億7千9百万円減少し、3億7千6百万円(同比70.0%減)となりました。また、四半期純利益は、前第1四半期連結会計期間に比べ5億9千2百万円減少し、1億8千8百万円(同比75.9%減)となりました。

#### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況等につきましては、次のとおりであります。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは、39億2千9百万円のプラス(前年同期比42.6%減)となりました。

商品仕入に係る前渡金支払いの増加等により、当第1四半期連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結会計期間に比べ29億1千3百万円減少しております。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは、64億5千7百万円のプラス(前年同期42億6千7百万円のマイナス)となりました。

当社保有の有価証券(利付国債)の売却等により、当第1四半期連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結会計期間に比べ107億2千5百万円のプラスとなりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは、181億5千9百万円のマイナス(前年同期81億4千4百万円のプラス)となりました。

当社および連結子会社の近畿コカ・コーラボトリング株式会社の借入金を返済したこと等により、当第 1四半期連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結会計期間に比べ263億 4百万円のマイナスとなりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ77億7千2百万円減少し、277億9千2百万円(前年同期比15.8%減)となりました。

# 3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用 該当事項はありません。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更 該当事項はありません。

# 4. 四半期連結財務諸表

# (1) 四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨)

期別	平成19年12月期 (平成19年3月	第1四半期 31日)(A)	平成20年12月期 (平成20年3月	第1四半期 31日)(B)	増 減 額	(白万円オ 平成19年1 (平成19年12	2月期
科目	金額	構成比	金額	構成比	(B) – (A)	金額	構成比
(資産の部)		%		%			%
I 流 動 資 産							
1. 現金及び預金	27, 227		17, 290		△ 9,936	19, 567	
2. 受取手形及び売掛金	21, 294		20, 514		△ 780	23, 064	
3. 有 価 証 券	11, 476		12, 295		818	19, 407	
4. た な 卸 資 産	10, 716		11, 022		305	11, 721	
5. そ の 他	15, 233		17, 439		2, 205	17, 564	
貸倒引当金	△ 76		△ 101		△ 25	△ 103	
流動資産合計	85, 872	27. 4	78, 460	27. 0	△ 7,411	91, 220	28.9
Ⅱ 固 定 資 産							
1. 有形固定資産							
(1) 建物及び構築物	35, 205		35, 108		△ 97	35, 192	
(2) 機械装置及び運搬具	19, 511		19, 802		290	20, 181	
(3) 販 売 機 器	32, 084		28, 199		△ 3,884	27, 285	
(4) 土 地	57, 211		56, 695		△ 516	56, 709	
(5) そ の 他	2, 158		2, 178		20	2, 664	
有形固定資産合計	146, 170	46. 7	141, 983	48.8	△ 4, 186	142, 033	45. 0
2. 無形固定資産	5, 408	1.8	4, 476	1.5	△ 932	4, 719	1. 5
3. 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	52, 857		43, 606		△ 9, 251	55, 794	
(2) 前払年金費用	11, 378		12, 876		1, 498	12, 732	
(3) そ の 他	11, 760		10, 229		△ 1,531	9, 743	
貸倒引当金	△ 576		△ 618		△ 42	△ 572	
投資その他の資産合計	75, 420	24. 1	66, 093	22. 7	△ 9,326	77, 698	24. 6
固定資産合計	226, 999	72. 6	212, 553	73. 0	△ 14, 445	224, 452	71. 1
資 産 合 計	312, 871	100.0	291, 014	100.0	△ 21,857	315, 672	100.0

(百万円未満切捨)

				1		(ロハ1)	未満切捨)
期別	平成19年12月期 (平成19年3月	第1四半期 31日)(A)	平成20年12月期 (平成20年3月	第1四半期 31日)(B)	増減額 (B)-(A)	平成19年1 (平成19年12	12月期 2月31日)
科目	金額	構成比	金額	構成比	(D) (H)	金額	構成比
(負債の部)		%		%			%
I 流 動 負 債							
1. 支払手形及び買掛金	4, 264		4, 086		△ 178	5, 222	
2. 短 期 借 入 金	10, 514		_		△ 10, 514	10, 500	
3. 1年以内に返済する長期借入金	2, 300		_		△ 2,300	2,000	
4. 未 払 金	12, 461		13, 229		767	13, 638	
5. 設備支払手形	170		161		Δ 8	87	
6. そ の 他	9, 167		8, 610		△ 556	10, 650	
流動負債合計	38, 877	12. 4	26, 087	8.9	△ 12,789	42, 099	13. 3
Ⅱ 固 定 負 債							
1. 長期借入金	2,000		_		△ 2,000	_	
2. 退職給付引当金	4, 865		5, 182		316	5, 180	
3. 役員退職引当金	67		13		△ 54	65	
4. 負 の の れ ん	1, 763		1, 348		△ 414	1, 452	
5. そ の 他	15, 740		11, 725		△ 4,014	12, 849	
固定負債合計	24, 437	7.8	18, 269	6.3	△ 6, 167	19, 548	6. 2
負 債 合 計	63, 314	20. 2	44, 357	15. 2	△ 18, 956	61, 647	19. 5
(純資産の部)							
I 株 主 資 本							
1. 資 本 金	15, 231	4. 9	15, 231	5. 2	_	15, 231	4.8
2. 資 本 剰 余 金	109, 073	34. 9	109, 074	37. 5	0	109, 074	34. 6
3. 利 益 剰 余 金	134, 067	42.8	138, 285	47. 5	4, 217	140, 432	44. 5
4. 自 己 株 式	△ 11,241	△ 3.6	△ 14, 589	△ 5.0	△ 3,347	△ 11, 271	△ 3.6
株主資本合計	247, 131	79. 0	248, 002	85. 2	870	253, 467	80. 3
Ⅱ 評価・換算差額等							
1. その他有価証券評価差額金	2, 299	0.8	△ 1,226	△ 0.4	△ 3,526	488	0.2
2. 繰延ヘッジ損益	71	0.0	△ 182	△ 0.0	△ 254	4	0.0
評価・換算差額等合計	2, 371	0.8	△ 1,409	△ 0.4	△ 3,780	492	0. 2
Ⅲ 少数株主持分	54	0.0	63	0.0	9	64	0.0
純 資 産 合 計	249, 557	79.8	246, 656	84. 8	△ 2,900	254, 025	80. 5
負債純資産合計	312, 871	100.0	291, 014	100.0	△ 21,857	315, 672	100.0

### (2) 四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨) 平成19年12月期第1四半期 平成20年12月期第1四半期 別 増 減 期 平成19年12月期 (A) (B) (B) - (A)「自 平成19年1月1日゛ |自 平成19年1月1日||自 平成20年1月1日 【至 平成19年12月31日 科 目 至 平成19年3月31日至 平成20年3月31日 増 減 率 金 額 % 売 上 高 ( 89, 903) ( 88, 296)  $(\triangle 1,607)$  $(\triangle 1.8)$ ( 409, 521) Ι 上 原 ( 50, 804) 50, 643)  $(\triangle 0.3)$ 234, 313)  $\Pi$ 売  $(\triangle$ 161) 上 総 利 益 39,098 37,652 Δ 1,445 △ 3.7 175, 208 販売費及び一般管理費  $(\triangle$  $(\triangle 1.7)$ 159, 151) ( 38, 067) ( 37, 409) 658) ( 営 業 利 益 1,030 242  $\triangle$ 787  $\triangle$ 76.5 16,056 外 収 益 ( 465) ( 379)  $(\triangle$ 85)  $(\triangle 18.4)$ ( 2, 433) 受 取 利 息 106  $\triangle$ 28 77 427 受 取 配 氽 20 0 269 20 負ののれん償却額 103 103 0 414 不動産賃貸料 39 36  $\triangle$ 3 149 そ  $\mathcal{O}$ 他 Δ 5. 195 141 53 1, 172 業外費用 996) 240) 245)5) 2.3) ( 支 払 利 息 12 33 20 114 2. 持分法による投資損失 31 31 固定資產除却損 167 121 586 Δ 45 不動産賃貸原価 8 9 0 56 2 そ  $\mathcal{O}$ 他 238 51 49  $\triangle$ 経 常 利 益 1, 255 376 Δ 879  $\triangle$ 70.0 17, 493 別 利 ( ( 329) (51.2)( 671) VI 特 217) ( 111) 277 固定資產売却益 217 70 Δ 147 2. 投資有価証券売却益 259 259 57 国庫補助金等収入 336 VII 特 別 損 35) 218) 183) (522.5)3,910)損 損 282 減 失 1. 2. 固定資産除却補償金 289 3. 投資有価証券評価損 2,252 4. ゴルフ会員権等評価損 57 5. グループ再編関連費用 279 56 56 6. 地 震 対 策 費 用 555 35 161 126 7. 品質問題対策損失 193 税金等調整前四半期(当期)純利益 487  $\triangle$ 950 △66. 1 14, 254 1,438 法人税、住民税及び事業税 542 569 26 5,034 法人税等調整額 113 274  $\triangle$ 387 167 少数株主利益又は少数株主損失(△) 2 12 1 4 四半期(当期)純利益 780 188  $\triangle$ 592 △75.9 9,375

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

				ı				(百万円を	卡満切捨)
	期 別		期第1四半期	平成20年12月				平成19年	F12月期
			A)		B)	増	減額		年1月1日)
~1			年1月1日	自 平成20		(В	) – (A)		年12月31日
科		[至 平成19	年3月31日	至 平成20	年3月31日				
I	営業活動によるキャッシュ・フロー		1 400		407	_	050		14 054
	税金等調整前四半期(当期)純利益		1, 438		487	$\triangle$	950		14, 254
	減価償却費 減損損失		5, 236		5, 277		41		22, 533
	例負担大 負ののれん償却額	_	102	^	102	^	_	_	282 414
	乗ののれん順列領 役員退職引当金の減少額		103 182	$\triangle$	103 52	Δ	0 129	$\triangle$	181
	及員と職引目金の減少額 退職給付引当金の増加額		95	$\triangle$	52 1	_	94		410
	前払年金費用の増加額	$\triangle$	93 971	$\triangle$	144	Δ	827	$\triangle$	2, 326
	受取利息及び受取配当金		126	Δ	97		28	Δ	696
	支払利息		120		33		20		114
	持分法による投資損益(△利益)	$\triangle$	35		31		67	$\triangle$	602
	有価証券・投資有価証券の売却損益(△利益)		_	$\triangle$	262	$\triangle$	262		52
	有価証券・投資有価証券の評価損		_						2, 252
	固定資産売却損益(△利益)		218	$\triangle$	72		145	$\triangle$	265
	固定資産除却損		141		105	$\triangle$	36		564
	売上債権の減少額(△増加額)		986		2, 550		1, 563	$\triangle$	828
	たな卸資産の減少額		1,061		698	$\triangle$	363		56
	その他の資産の減少額		2, 523		21	$\triangle$	2, 502		1, 196
	仕入債務の増加額(△減少額)		436	$\triangle$	1, 136		1, 572		1, 407
	その他の負債の減少額	$\triangle$	296	$\triangle$	392	$\triangle$	96	$\triangle$	553
	その他	$\triangle$	37		274		311		145
	小計		9, 961		7, 219	Δ	2, 741		37, 297
	利息及び配当金の受取額		102		120		17		738
	利息の支払額	$\triangle$	14	$\triangle$	34	$\triangle$	20	$\triangle$	115
	法人税等の支払額	$\triangle$	3, 205	$\triangle$	3, 375	$\triangle$	169	Δ	4,920
	営業活動によるキャッシュ・フロー		6,843		3, 929	$\triangle$	2,913		33,000
П	投資活動によるキャッシュ・フロー								
	有価証券・投資有価証券の取得による支出	$\triangle$	34	$\triangle$	2		31	$\triangle$	53
	有価証券・投資有価証券の売却による収入		614		11, 583		10, 968		6, 239
	固定資産の取得による支出	$\triangle$	5, 268	Δ	4, 438		830		20, 238
	固定資産の売却による収入		417		121		295		1, 947
	子会社株式の取得による支出		_	Δ	808	Δ	808		_
	関連会社株式の取得による支出		_		_		_	$\triangle$	11, 016
	長期貸付けによる支出 長期貸付金の回収による収入		_		_		_	$\triangle$	202 17
	定期預金の預入による収入		_		1		1	$\triangle$	40
	定期預金の払戻による収入		_		_		_		38
	その他		3		0	Δ	3		2
	投資活動によるキャッシュ・フロー	Δ	4, 267		6, 457		10, 725	Δ	23, 306
Ш	財務活動によるキャッシュ・フロー		1, 201		0, 101		10, 120		20, 000
1	短期借入金の純増加額(△純減少額)		10, 494	$\triangle$	10, 500	$\triangle$	20, 994		10, 495
	長期借入金の返済による支出		_	$\triangle$	2,000	$\triangle$	2,000	$\triangle$	2, 300
	自己株式の取得による支出	$\triangle$	19	Δ	3, 323	$\triangle$	3, 303	$\triangle$	56
	自己株式の売却による収入		9		5	$\triangle$	3		16
	配当金の支払額	$\triangle$	2, 336	$\triangle$	2, 335		0	$\triangle$	4, 566
	少数株主への配当金の支払額	$\triangle$	2	$\triangle$	5	$\triangle$	2	$\triangle$	2
	財務活動によるキャッシュ・フロー		8, 144	Δ	18, 159	Δ	26, 304		3, 586
IV	現金及び現金同等物の増加額(△減少額)		10, 720	Δ	7,772	Δ	18, 492		13, 280
V	現金及び現金同等物の期首残高		22, 284		35, 564		13, 280		22, 284
VI	現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 ※1		33, 004		27, 792	$\triangle$	5, 212		35, 564

(注) (百万円未満切捨)

· · · · · ·		(11711111111111111111111111111111111111		
平成19年12月期第1四半期 自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日	平成20年12月期第1四半期 自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日	平成19年12月期 [自 平成19年1月1日] 至 平成19年12月31日]		
※1 現金及び現金同等物の四半期	※1 現金及び現金同等物の四半期	※1 現金及び現金同等物の期末残		
末残高と四半期連結貸借対照表	末残高と四半期連結貸借対照表	高と連結貸借対照表に掲記され		
に掲記されている科目の金額と	に掲記されている科目の金額と	ている科目の金額との関係		
の関係	の関係			
(平成19年3月31日現在)	(平成20年3月31日現在)	(平成19年12月31日現在)		
現金及び預金勘定 27,227	現金及び預金勘定 17,290	現金及び預金勘定 19,567		
有価証券勘定 11,476	有価証券勘定 12,295	有価証券勘定 19,407		
預入期間が3ヵ月を △ 38 超える定期預金	預入期間が3ヵ月を △ 40 超える定期預金	預入期間が3ヵ月を △ 40 超える定期預金		
償還期間が3ヵ月を △5,661 超える債券等	償還期間が3ヵ月を △1,753 超える債券等	償還期間が3ヵ月を △3,369 超える債券等		
現金及び現金同等物 33,004	現金及び現金同等物 27,792	現金及び現金同等物 35,564		

## (4) セグメント情報

### ① 事業の種類別セグメント情報

(百万円未満切捨)

U #:	未り性類	別ピクグシー	*				(ロ	刀门不何奶拾厂
				飲料・食品の 製造・販売事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
平成19年12 第1四半	月期 [自	平成19年 3 平成19年 3	1月1日 3月31日					
売		上	高					
(1) 外部	『顧客に	こ対する	売 上 高	87,001	2, 901	89, 903	_	89, 903
(2) セグ	メント間の	内部売上高又	は振替高	2	81	83	( 83)	_
	計	<u> </u>		87, 003	2, 982	89, 986	( 83)	89, 903
営	業	費	用	83, 454	2, 838	86, 292	2, 579	88, 872
営	業	利	益	3, 549	143	3, 693	( 2,663)	1,030
平成20年12 第1四半		平成20年 1 平成20年 3	1月1日 3月31日					
売		上	高					
(1) 外部	羽顧客に	こ対する	売 上 高	85, 496	2, 799	88, 296	_	88, 296
(2) セグス	メント間の	内部売上高又	は振替高	1	82	83	( 83)	_
	計	ŀ		85, 497	2, 882	88, 380	( 83)	88, 296
営	業	費	用	82, 628	2, 712	85, 341	2, 711	88, 053
営	業	利	益	2, 868	169	3, 038	(2,795)	242
平成19年12	月期自至	平成19年 1 平成19年1						
売		上	高					
(1) 外部	脳腐客に	二対する引	売 上 高	397, 167	12, 353	409, 521	_	409, 521
(2) セグァ	ント間の	内部売上高又	は振替高	68	306	374	( 374)	_
	計			397, 236	12, 659	409, 895	( 374)	409, 521
営	業	費	用	370, 595	11, 984	382, 580	10, 884	393, 464
営	業	利	益	26, 640	675	27, 315	( 11, 259)	16, 056

- (注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分を基として行っております。
  - 2. 事業区分
    - (1) 飲料・食品の製造・販売事業 … 飲料・食品の販売、飲料の製造、貨物自動車運送業、自動販売機関連事業
    - (2) その他の事業・業・食品の加工、酒類の製造・販売、保険代理業、リース業、不動産事業、<br/>外食・物販事業

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、前第1四半期連結会計期間2,668 百万円、当第1四半期連結会計期間2,800百万円および前連結会計年度11,267百万円であり、親会社の総務部 門等管理部門に係る費用であります。

### ② 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間、当第1四半期連結会計期間および前連結会計年度において、本邦以外の国または 地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

## ③ 海外売上高

前第1四半期連結会計期間、当第1四半期連結会計期間および前連結会計年度において、海外売上高がないため、該当事項はありません。